

FIA ジャパン金融市場会議 2015

～アジアのナンバーワン市場への道～

出展・スポンサーシップのご案内

日程：2015年5月12日(火) - 13日(水)

会場：パレスホテル 東京

主催：Futures Industry Association Japan(FIA Japan)

特別協力：株式会社ICSコンベンションデザイン

1) 開催概要

フューチャー インダストリー アソシエーション ジャパン(FIAジャパン) は、来たる2015年5月12日～13日に業界をリードする専門家を招いて、FIAジャパン金融市場会議2015を開催いたします。2012年に行われたカンファレンスは金融業界等から約400名もの参加者を集め、大盛況のうちに終了いたしました。2015年は更なる飛躍を求め、日本および世界の取引における最新動向、課題とビジネスチャンスなどを取り上げます。

FIAジャパンは過去のカンファレンスで得た知識と経験を存分に活用し、参加者の皆様が有益な情報を得られる、質の高い内容を提供することをお約束いたします。今回のテーマとしては、『経済成長圏たるアジアにおける日本独自のポジション』(日本はグローバルスタンダードに対応しており、そしてオープンマーケット、信頼できる法的環境を備えているため、アジアにおけるフィナンシャル・センターを担う必要条件が揃っていると言える)、及び『日本政府の新しい姿勢』(政府と規制当局が「新しい姿勢」を持ち、日本がアジアのフィナンシャル・センターの役割を果たせるように取り組んでおり、国際金融ビジネスを歓迎している)という2点のテーマで開催致します。

2) 参加対象者

参加者数：400～500名(予定)

参加対象者：投資機関・年金基金・その他のファンドのシニアマネジメントや、HFTを含むトレーダー等、一昨年のカンファレンスの実績に基づき、日本のみならず欧米・アジアから400～500名の市場参加者を予定しております。バイサイドが関心を持つ重要な議題を意識したプログラムを組み、日本金融市場のユーザーを集客します。

3) 協賛対象企業

・取引所(国内外) / 金融サービス企業 / 証券会社 / IT企業 等

4) 後援団体

・金融庁 / 経済産業省 / 農林水産省/東京都



※2012年開催の様様



● Futures Industry Association Japan (FIA Japan) について



Futures Industry Association Japan (FIA Japan)は1988年に一般社団法人として設立され、26年が経ちます。FIA Japanは日本では先物市場全体をカバーする唯一の団体です。会員は先物・証券取引所、先物取引業者（FCM）、証券会社、銀行をはじめとした市場参加者、および先物業界にサービスを提供する、法律やテクノロジー面などの様々なプロフェッショナルにより構成され、金融市場、商品市場の双方において、業界の国内外の動向に通じております。

我々のミッションは日本を地域の、そして世界のデリバティブ市場のフィナンシャル・センターとして推進することです。その為の活動として、デリバティブ市場の動向や課題について議論できるフォーラムを始め、多種のイベントやセミナーを企画、開催し、また研究論文も提供するなど、会員、規制当局、その他の方々に教育の場と情報を提供しております。

ワシントンDCのFutures Industry Associationとの連携

FIA Japanは独立した組織として独自の定款と役員会を持っております。もともとはワシントンDCを本拠地とするFutures Industry Association（FIAワシントン）の奨励もあって組織され、今でもFIAワシントンとは連絡を取り合い、グローバル市場について情報提携しております。会員の多くはFIAワシントンの会員も兼ねております。

● FIAワシントン について



FIAワシントンは60年前に米国で設立された、デリバティブ市場最大の業界団体です。会員は世界中の金融市場から集まる、250を超える国際的な取引所や会員などによって構成されています。FIAワシントンのミッションはオープンかつ透明性の高い、競争の激しい市場を支援するとともに、金融システムの統合を守り、強化し、高いレベルの行動規範をスタンダードなものとする事です。

FIAワシントンはFIAヨーロッパ、FIAアジアと提携し、組織会員が直面する共通の課題に対して取り組むべく努めております。

確定スポンサー (3/5現在)

<特別スポンサー>



Asia's Information Delivery Platform

<ホストスポンサー>



<ゴールドスポンサー>



<シルバースポンサー>



<ランチスポンサー>



<コーヒーブレイク / コンgressバッグスポンサー>



<展示スポンサー>



<ブランドスポンサー>



スポンサー パッケージ

●特別スポンサー：5,000,000円（1社限定） * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 30枠
- 展示ブースの提供（バックパネル+テーブル 1台 ※5P参照ください）
- オフィシャルガイドブックへの1面広告
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載（300文字）
- FIAJ Newsletterへの1ページ（10x17mm）広告
- コンgresバックへの貴社資料封入
- 参加者リストの提供
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載
- 名札ストラップに貴社ロゴを掲載
- カクテルスポンサーとしてご紹介（会議前夜に執り行なわれます）
 - ロゴの入ったカクテル用ナプキン、テーブル上のスタンディングカード、カクテル会場での貴社名が入った特別看板の設置
 - カクテル会場に御社バナーを3本まで設置が可能 ※左記はスポンサー持込みになります

Sold out

●プラチナスポンサー：3,000,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 20枠
- 展示ブースの提供（バックパネル+テーブル 1台 ※5P参照ください）
- オフィシャルガイドブックへの1面広告
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載（300文字）
- FIAJ Newsletterへの1ページ（190x277mm）広告
- コンgresバックへの貴社資料封入
- 参加者リストの提供
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

●ホストスポンサー：2,000,000円（取引所限定） * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 20枠
- 展示ブースの提供（バックパネル+テーブル 1台 ※5P参照ください）
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載（300文字）
- FIAJ Newsletterへの1/2ページ（190x135mm）広告
- コンgresバックへの貴社資料封入
- 参加者リストの提供
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

●ゴールドスポンサー：1,500,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 15枠
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載（300文字）
- FIAJ Newsletterへの1/4ページ（90x135mm）広告
- コンgresバックへの貴社資料封入
- 参加者リストの提供
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

（追加料金300,000円で展示ブースの設置可能）

●シルバースポンサー：1,000,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 10枠
 - オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載 (300文字)
 - コンgresバックへの貴社資料封入
 - 参加者リストの提供
 - イベントWEBへ貴社ロゴを掲載
- (追加料金300,000円で展示ブースの設置可能)

●展示スポンサー：750,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 5枠
- 展示ブースの提供 (バックパネル+テーブル 1台 ※5P参照ください)
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載 (300文字)
- コンgresバックへの貴社資料封入
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

●ランチスポンサー：1,000,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 5枠
- ランチブッ会場内でのロゴの入ったサイン、テーブルのスタンディングカード、特別看板 (スポンサー持込み) 設置
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載 (100文字)
- コンgresバックへの貴社資料封入
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

●コーヒブレイクスポンサー:1,000,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 5枠
- 2回のコーヒブレイク会場内でのロゴの入ったサイン、テーブルのスタンディングカード、特別看板 (スポンサー持込み) 設置
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載 (100文字)
- コンgresバックへの貴社資料封入
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

●コンgresバッグスポンサー：1,000,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 5枠
- 貴社のロゴが中央にプリントされたコンgresバッグを受付時際、参加者全員に配布
- オフィシャルガイドブックへの企業紹介文掲載 (100文字)
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載
- コンgresバックへの貴社資料封入

●ブランドスポンサー：350,000円 * 消費税8%は含まれておりません

- 無料ご招待登録 3枠
- コンgresバックへの貴社資料封入
- オフィシャルガイドブックへ貴社ロゴを掲載
- イベントWEBへ貴社ロゴを掲載

Sold out

Sold out

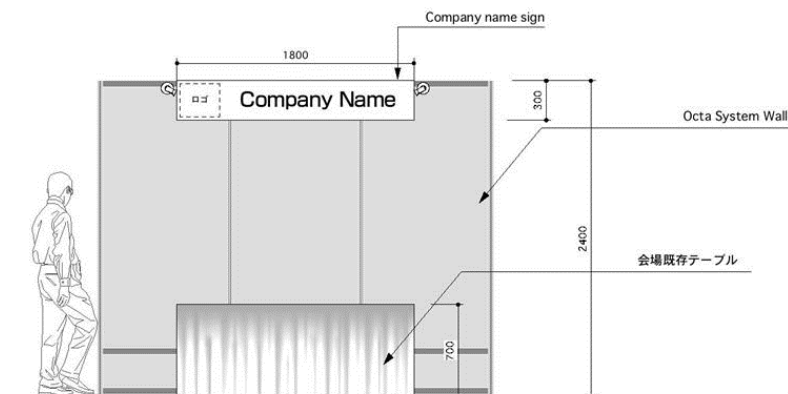
Sold out

<会場>

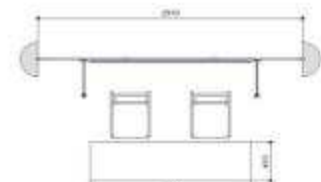
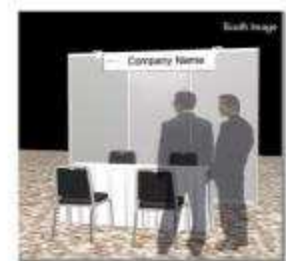
パレスホテル東京 2F 葵
東京都千代田区丸の内1-1-1



<展示ブース仕様>



電気 : 0.5Kw/コンセント2口



【お問合わせ先】FIAジャパン コンファレンス事務局

株式会社ICSコンベンションデザイン 第2事業部
〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル
TEL : 03-3219-3587 FAX : 03-3219-3627
Mail : fiaj@ics-inc.co.jp 担当 : 高坂、西田

Day 1 - 2015年5月12日(火)

17:30-18:30	<p>プレオープニングセッション：『エクステンジ ショウケース』</p> <p>商品、サービスの最新情報 <パネリスト> 株式会社 東京金融取引所 (TFX)、株式会社東京商品取引所 (TOCOM)、株式会社日本取引所グループ (JPX)</p>
18:30-19:00	<p>基調演説</p> <p>東京国際金融センター 東京都 副知事 前田 信弘 氏</p>
19:00-	<p>歓迎レセプション (提供：KVH株式会社)</p>

Day 2 - 2015年5月13日(水)

9:00-9:30	<p>開会のご挨拶</p> <p>一般社団法人 フューチャーズ・インダストリー・アソシエーション・ジャパン (FIAジャパン)</p>
9:30-10:00	<p>基調演説</p> <p>日本の金融市場のさらなる振興への政策 金融庁当局者 (招請中)</p>
10:00-11:15	<p>パネルディスカッション</p> <p>ファンド、自己取引業者が日本へ帰還するためには <パネリスト> 金融庁総務企画局審議官 小野 尚 氏 Virtu Financial プレット フェアロー氏 他 司会: FIAジャパン ミッチ フルシャー</p>
11:15-11:45	<p>コーヒーブレイク (提供：東京金融取引所 (TFX)、東京商品取引所 (TOCOM)、日本取引所グループ (JPX))</p>
11:45-12:15	<p>基調演説</p> <p>日本経済と金融市場 日本銀行 政策委員会 審議委員 佐藤 健裕 氏</p>
12:15-12:45	<p>講演</p> <p>アベノミックス、その先、日本の競争力 JP モルガン証券株式会社 株式調査部長 イエスパー・コール氏</p>
12:45-13:45	<p>昼食 (提供：CMEグループ)</p>
13:45-14:15	<p>基調演説</p> <p>日本におけるエネルギーおよび商品市場 経済産業省 商務流通保安審議官 寺澤 達也 氏</p>
14:15-15:00	<p>講演</p> <p>クロスボーダー規制：米国／欧州と日本 前CFTC委員長、現 FIA Global Chief Executive Walter L. Lukken 氏</p>
15:00-15:30	<p>コーヒーブレイク (提供：東京金融取引所 (TFX)、東京商品取引所 (TOCOM)、日本取引所グループ (JPX))</p>
15:30-16:30	<p>パネルディスカッション</p> <p>デリバティブ市場の構造変化—FX、債券、金利スワップ取引の最新事情 <パネリスト> 日本FIX委員会 共同委員長 / 株式会社フィデッサ マーケティング部 統括部長 松原 弘 氏 東京金融取引所 証拠金市場部長 山下伸一 氏 / トレードユーロヨーロッパ証券在日代表、マネージング・ディレクター 塩谷 和彦 氏</p>
16:30-17:15	<p>パネルディスカッション</p> <p>金融サービスでのクラウド技術の展開：効果とそのハードル <パネリスト> 一般社団法人 フューチャーズ・インダストリー・アソシエーション・ジャパン (FIAジャパン) Technology委員会 マネックス証券 執行役員 CTO ビーテル フランケン氏 他</p>
17:15-18:15	<p>パネルディスカッション</p> <p>日本→海外取引の実際 <パネリスト> CMEグループ駐日代表 数原 泉 氏 / Eurex アジア・中東地域担当 ローランド シュヴァイン氏 / NASDAQ OMX 北アジア、日本部長 ウルフ・カールソン氏</p>
18:15-18:25	<p>閉会の辞</p> <p>一般社団法人 フューチャーズ・インダストリー・アソシエーション・ジャパン (FIAジャパン)</p>

協賛申込書

開催：2015年5月12日(火)-13日(水) 会場：パレスホテル東京

*第1次締切

※下記内容をご記入ください。
お申込によって別紙「協賛規約」遵守にご承諾いただいたものとなります

申込日 年 月 日

■企業名 ※フォーラム案内パンフレット・広告物等の印刷物、Webサイトに掲載する際の社名表記をご記入下さい。

和文	
英文	
URL	http://www.
住所	〒

■お申込責任者様

部署		役職	
氏名		E-mail	
TEL		FAX	

■窓口ご担当者様 ※上記と異なる場合、事務局からの連絡の窓口となる方をご記入下さい

部署		役職	
氏名		E-mail	
TEL		FAX	

■貴社お支払サイト

お支払サイト	締め	お支払
--------	----	-----

※下記の金額に消費税(8%)は含まれておりません

スポンサーシップパッケージ ※ 下記該当欄にチェックをして下さい			
特別スポンサー	5,000,000円	展示スポンサー	750,000円
プラチナスポンサー	3,000,000円	ランチスポンサー	1,000,000円
ホストスポンサー	2,000,000円	コーヒーブレイクスポンサー	1,000,000円
ゴールドスポンサー	1,500,000円	コンGRESSバッグスポンサー	1,000,000円
シルバースポンサー	1,000,000円	ブランドスポンサー	350,000円
		展示ブース(ゴールド・シルバー対象)	300,000円

通信欄 (事務局への連絡事項等をご記入下さい)

《料金の支払いについて》

事務局が本申込書を受領後、申込責任者様宛てにご請求書をお送りいたします。なおスポンサーシップ料金の支払い期日は、上記「貴社お支払いサイト」に記載がない場合、請求書発行日より30日後とさせていただきます。ただし開催日がそれ以前の場合は開催日前日までにお支払いください。またご請求先書送付先住所またはご請求先名が申込責任者と異なる場合は、その旨を通信欄にご記入下さい。

《個人情報の取り扱いについて》

今回ご記入いただきました協賛社の皆様の個人情報は、出展に関する諸手続き及び各種案内のために使用させていただきます。ご本人の承諾がない限り、第三者に開示する事はありません。ただし、協賛に関する確認・連絡及び各種手続きの為機密保持契約を締結した業務委託先(事務局協力会社)に預託することがありますので、予めご承知おき下さい。個人情報保護方針はWebサイトをご確認下さい。

【ICSコンベンションデザイン】 http://www.ics-inc.co.jp/privacy_footer

【申込書送付先】 FIAジャパン金融市場会議事務局 (株式会社ICSコンベンションデザイン 第2事業部 営業3課内)

〒101-8449 東京都千代田区猿樂町1-5-18 千代田ビル TEL : 03-3219-3587 FAX : 03-3219-3627 E-mail : fiyai@ics-inc.co.jp

FIAジャパン金融市場会議2015

※お申込によって本協賛規約遵守にご承諾いただいたものとなります

協賛規約

1. 契約の成立

協賛希望者は、本規約を遵守する事を承諾した上で、申込書に必要な事項を記入し、(株)ICSコンベンションデザイン（以下、事務局）にご提出下さい。お申込契約は、事務局が申込書を受理した時点をもって成立するものとします。

また、FIAジャパン（以下、主催者）は本イベントへの協賛が適当でないかと判断した場合、申込みの受理を拒否することができます。

2. 保証条項

協賛社は事務局に対し、フォーラムの発表内容またはこれに関連する出展品についての印刷物その他の媒体が、第三者の著作権、商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害するものでないことを保証するものとします。

3. 協賛社の義務

協賛社は事務局に対し、自己のフォーラムでの発表及び出展に関する行為が、第三者の著作権、商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害しているとの主張があった場合、すみやかにその責任において第三者との紛議を解決し、フォーラムの正常かつ円滑な進行を妨げない義務を負うものとします。

4. 損害賠償

(1)協賛社は自己またはその代理人の不注意その他によって生じた、会場設備または展示会の建造物、もしくは人身等に対する一切の損失についての責任を負うものとします。

(2)協賛社は主催者及び事務局に対し、以下の場合にはその請求に起因する訴訟から生じた訴訟費用、債務（弁護士報酬を含む）、必要経費および損害賠償について主催者に補償する義務を負うことに同意するものとします。

①協賛社の展示会の出展に関係する行為が、第三者の著作権、商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害しているとの主張に基づき、主催者及び事務局に対して訴訟が提起された場合（協賛社とともに被告とされた場合を含む）。

②①の訴訟において、主催者及び事務局が判決、または裁判上もしくは裁判外の和解において損害賠償義務を負うことになった場合（和解について、主催者及び事務局は協賛社の意思に拘束されないものとします）。

5. 展示位置

展示位置は申込日、展示規模、展示・ワークショップの内容、過去の協賛実績等を考慮の上、事務局が決定いたします。

事務局はなるべく出展者の意向を尊重するよう努めますが、必ずしもすべての意向を反映できないことをご了承ください。

6. 出展物の設置及び撤去

出展者は、事務局の定めるスケジュールに沿って小間内の装飾、及び出展物の搬入出を行わなければならないものとします。会期中の出展物の搬入・移動・搬出の必要が発生した場合は、事務局の承認を得た後、作業を行うこととします。

7. 展示ブースの転貸、売買、譲渡交換の禁止

出展申込者は、事務局の承認なく展示ブース、講演セッション枠の全部または一部を、他社あるいは個人に転貸、売買、譲渡することはできません。

8. フォーラムの中止

事務局は、フォーラムが開催される土地建物が入場に不相当となった場合、正当な不可抗力原因により開催が妨害された場合、新型インフルエンザの流行等が発生した場合、その他やむをえない事情が発生した場合、その自身の判断によって会期を変更、もしくは開催を中止することがあります。事務局はこれによって生ずる損害、費用の増加、その他出展者に生じた不利益な事態については責任を負わないものとします。

9. スポンサーシップ料金支払い方法

協賛社は事務局が発行する請求書に基づき、請求書記載の期日までにスポンサーシップ料金およびそれに付随するオプション代金を支払うものとします。協賛社からの支払いは、事務局が請求書に記載した指定口座に支払うものとします。約束手形・小切手の取扱いはいたしません。なお支払い期日までにスポンサーシップ料金のお振込みが確認できない場合は、お申込み契約は解約となります。この場合も規定の解約料を申し受けます。

10. 変更または解約について

本申込み手続き後の取消は原則として出来ません。但し、事務局でやむを得ないと判断した場合は取消を認め、次の基準で解約料をお支払いいただけます。

書面による解約通知を受領した日を基準とする 解約料率

2015年3月11日（水）まで ご請求額の50%

2015年3月12日（木）以降 ご請求額の100%

11. 規定の遵守

協賛社は事務局が定める本規約を遵守することに同意するものとします。

12. 規約の変更と追加

協賛社はこの規約に定められていない事項、またはこの規約の条項について疑義が生じた場合は、事務局の決定に従うものとします。事務局は、各年度ごとの出展者に通知の上、この規約を改訂あるいは追補できる権利を有するものとします。

13. 準拠法

本契約の準拠法は日本法とします。

14. 合意管轄裁判所

本契約に関する紛争の管轄裁判所は、東京地方裁判所とします。